



## 市立三次中央病院 緩和ケアセンター主催 備北緩和ケア公開Web研修会⑤ 《通算第53回》

～研修会動画を限定公開にて配信します！～

公開期間：令和4年**1月1日**(土)～**1月31日**(月)

対象者：備北圏域の医療機関等に従事する緩和ケアにかかわる医療・介護従事者

研修内容：**自殺予防の基本的態度を識る**

～まず気づき、つなぎ、支えること～



講師 佐伯 俊成  
(さえき としなり)  
社会医療法人仁厚会  
藤井政雄記念病院  
緩和ケア内科

昭和60年広島大学精神科入局。平成14年広島大学病院精神科講師。平成16年同総合診療科准教授。平成25年4月市立三次中央病院緩和ケア内科医長。平成28年10月同緩和ケアセンター長兼務。外来・入院・在宅緩和ケアに注力。令和3年10月から現職。厚生労働省精神保健指定医，日本心身医学会心身医療認定医，日本総合病院精神医学会一般病院連携精神医学指導医・専門医。



備北圏域における自殺率は広島県内でもワーストレベルで高いことがかねて問題視されています。北部保健所による2018年の実態調査では，65歳以上のいわゆる高齢者に自殺が多く，一人でいくつもの問題を抱えていることが判明しています。景気の上下動に伴う経済問題をすぐに変えることはできませんが，健康問題や家族問題などについては周囲の気づきと柔軟な対応によって一定の改善が可能です。備北圏域の自殺者数は年間20人前後で推移しており，自殺の危険の高い人を一人でも予防できれば自殺率は明らかに減少するのです。医療従事者が識っておくべき自殺予防の基本的態度について詳述します。



- 申込期間：令和3年12月1日(水)～12月28日(火)17時まで
- 申込方法：下記必要事項をご記入のうえ，メールにてお申し込み下さい。
  - ①氏名（ふりがな）
  - ②連絡先（メールアドレス・電話番号）
  - ③職種
  - ④所属受付後公開する動画のURLをメールにてお送りします。

主催：市立三次中央病院

〒728-8502 広島県三次市東酒屋町10531番地  
TEL：0824-65-0101 FAX:0824-65-0159

お申込み  
お問合せ

市立三次中央病院 緩和ケアセンター

MAIL:kanwacc@city.miyoshi.hiroshima.jp